

第57回オープントーナメント全日本空手道選手権大会 出場選手募集要項

- 1 大会名 : 骨髄バンクチャリティー第57回オープントーナメント全日本空手道選手権大会
- 2 開催日 : 2025年10月18日(土)～10月19日(日)
- 3 会場 : 東京体育館(東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目17-1)
- 4 主催 : 全日本空手道選手権大会実行委員会/NPO法人全世界空手道連盟新極真会
- 5 後援 : 公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都
TOKYO FM/日本格闘競技連盟/ジェイ・スポーツ/その他(予定含)
- 6 階級 : 組手部門:男子無差別級/女子無差別級
型部門:一般男子/一般女子
※型部門の男女優勝者は、大会2日目に演武を予定しております。
- 7 出場資格 : 1976年(昭和51年)4月2日～2010年(平成22年)4月1日生まれの空手修行をしている健康で感染症などの疾患がない男女(女子は大会時に妊娠していないこと)で、且つ下記の①～⑧に該当する者。
 - ① 全世界空手道選手権大会(世界ウエイト制大会含む)の日本代表選手
 - ② カラテドリームフェスティバル2025の入賞者
 - ③ その他の全国大会及び国際大会(主催不問)の入賞者
 - ④ 2024年6月～2025年7月に開催された各地区及び県大会(主催不問)の入賞者
 - ⑤ 過去の全日本空手道選手権大会(全日本ウエイト制大会含む)の入賞者
 - ⑥ 過去の全世界空手道選手権大会(全世界ウエイト制大会含む)等の国際大会の入賞者
 - ⑦ 全日本空手道選手権大会実行委員会の推薦選手
 - ⑧ 各支部道場(または諸流派団体)の推薦選手
- 8 試合形式 : 全世界空手道連盟試合規約に準じた組手競技及び型競技
- 9 エントリー方法 : OSU-NETによるオンラインエントリー
注1) 諸流派からのエントリーは、OSU-NETへの団体登録が必要です。
注2) エントリー完了後の出場キャンセルはできません(出場料もお支払いいただきます)。
- 10 エントリー期間 : 2025年7月17日(木)15時00分～7月31日(木)15時00分※エントリー期間終了後の受付不可
- 11 出場料 : 1部門(組手のみまたは型のみにエントリー)・・・16,500円(所属流派団体問わず)
2部門(組手と型の両部門にエントリー)・・・24,750円(所属流派団体問わず)
- 12 支払方法 : 団体一括での銀行振込
申込期間終了後、所属長(新極真会は支部長道場長)に出場料一覧表をメール送信いたします。
内容をご確認の上、指定口座にお振り込みをお願いいたします。
- 13 スケジュール : ① 10月17日(金)
※詳細は確定次第、公式HPに掲載します。
16:00～19:00 前日受付【計量(組手選手)、ゼッケン縫付チェック(組手及び型選手)、サポーターチェック(組手女子選手)】
② 10月18日(土)
9:00 開場・当日受付(前日受付を未完了の選手のみ)、10:00 型部門試合開始(～決勝戦)
13:00 組手部門開始(男子ベスト32、女子ベスト8勝ち残り)、17:00終了予定
③ 10月19日(日)
9:00 開場、10:00 試合開始、17:30 終了予定

14 指 定 型 :	回戦	1回戦	2回戦	準決勝戦	決勝戦
	指定型	最破	突きの型	征遠鎮	五十四歩
	方式	2名同時に演技		1名ずつ演技	

15 試 合 時 間 :	回戦	男女1回戦～2回戦及び男子3回戦(2日目)	男子4回戦及び男女準々決勝戦～決勝戦
※変更の場合は、 公式HPに掲載します。	男子	本戦2分、延長戦2分(マスト判定)	本戦3分、延長戦2分、再延長戦2分、体重判定、最終延長戦2分
	女子		本戦2分、延長戦2分、再延長戦2分、体重判定、最終延長戦2分

16 注 意 事 項 :

- ① 出場選手(関係者含む)は、主催者が設けた全ての規約、本要項記載事項、公式HP掲載事項、その他の指示に従って行動してください。規約等の違反が認められた(主催者判断)場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属団体の出場もお断りいたします。
- ② 出場選手(関係者含む)による審判や判定、運営に対する異議は一切受け付けません。なお苦情や粗暴・非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属団体の出場もお断りいたします。
- ③ 未成年の申込者は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい、内容を承の上で申し込んでください。また大会当日は所属団体の代表者または保護者等による保護監督を受けてください。また、大会当日(10/18)に18歳未満の選手は公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「18歳未満競技者親権者 同意書」の提出が必要です。本要項3ページ目の同意書を印刷、必要事項を記入の上、受付時(前日または当日)に係に提出してください。
- ④ 大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行ってください。全試合の開始時刻に、当該選手が所定位置に不在の場合は理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受付ません。
- ⑤ 不慮の事故などで大会出場が不可能になった場合は、速やかに主催者に連絡してください。また出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて15万円の弁償金を支払う事になります。
 - (1) 大会医師の診察を受け、その結果、試合続行不可能と判断された場合
 - (2) 試合直前または試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合
- ⑥ 大会当日は健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内で被災者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合に選手及びその関係者は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。なお保険適用の申請は、大会終了後1週間以内に主催者に連絡してください。それ以降は受け付けません。
- ⑦ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合がある場合がございます。なお、主催者の許可なく館内の模様を撮影または録画した映像を、動画共有サイト(YouTube等)にアップロードし不特定多数に公開することは禁止です。
- ⑧ 出場申込の際にお預かりした個人情報は主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務及び運営業務以外の目的で、本人に許可なく使用することは一切ございません。
- ⑨ 本大会は、海外所属選手が出場する場合がございます。
- ⑩ トーナメントは8月18日(月)に公式HPにて公開予定です。ゼッケンは10月上旬の送付(所属長宛て)を予定しています。
- ⑪ 本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、申込をされた時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者(18歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を主催者へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です(本人及び親権者の署名捺印要)。万が一、ドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後2時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/>)にて確認してください。
- ⑫ 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。
- ⑬ 大会に関する問い合わせは、メール(office@shinkyokushinkai.co.jp)にてご連絡ください。

第57回全日本空手道選手権大会はスポーツ振興基金助成の対象事業です



スポーツ振興基金助成事業
独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツくら



※前日受付または当日受付の際に提出してください

公益財団法人
日本アンチ・ドーピング機構 御中

18 歳未満競技者親権者 同意書



私、【親権者氏名】（ふりがな）は、【18 歳未満の競技者】（ふりがな）（以下「甲」）の親権者として、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（以下、「JADA」）に加盟している競技団体に登録するすべての競技者（甲を含む）に、世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程（以下「規程等」といいます。）が適用されることを理解します。

更に、ドーピング検査や検体分析、結果管理その他の規程等において定められる一連の手続（以下「ドーピング・コントロール手続」といいます。）の内容を理解し、甲に当該内容を理解させます。

また、甲がドーピング検査の対象となり、採取検体の種類を問わずドーピング検査を受けることに同意し、ドーピング・コントロール手続に服することに対して異議を申し述べません。また、規程等が随時更新されることも理解します。

本同意は、甲が満 18 歳となるまで有効とし、本人が 18 歳になるまでの間に親権者が私以外にかわった場合には遅滞なく私から貴団体に通知し、新たな親権者から同意を得ることを誓約します。

また、私は、過去の情報を含む、甲に関するすべての情報（個人情報を含む）並びに本同意書が、検査やインテリジェンス活動等のアンチ・ドーピング活動に必要な範囲で、世界アンチ・ドーピング機構、国内外の競技連盟、主要総合大会組織、独立行政法人日本スポーツ振興センター等に提供されることに同意します。

年 月 日

【親権者】

住 所：

自 署：

上記内容について了解いたしました。

【競技者】（甲）

競 技 名：フルコンタクト空手

住 所：

自 署：

生年月日： 年 月 日